

【教育長メッセージ】 2021. 9. 10

「緊急事態宣言延長を踏まえて」

令和3年9月9日、三重県に発令されていた「緊急事態宣言」が延長されることとなったことを受け、本市におきましては、これまで行ってきた対応を継続し、9月13日以降も午前中授業を行い給食後に下校し、午後からは、タブレット端末を活用した家庭学習を行い、感染症対策をする中で、しっかりと学習保障を行ってまいります。

これまでに経験したことのない感染拡大の局面を迎えた中で、津市立小・中・義務教育学校においては、9月1日(水)より新学期をスタートし、すべての学校・園において新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで学校での教育活動を再開いたしました。

9月1日(水)から10日(金)までを健康管理徹底期間とし、児童生徒の健康状態の把握を丁寧に行うとともに、子どもたち同士の接触のリスクを低減させるため、午前中授業

を行い給食後に下校し、午後からは、タブレット端末を活用した家庭学習に取り組んでいます。また、自宅にインターネット環境がない場合、及び放課後児童クラブを利用している児童生徒については、午後からも学校で一定の時間までタブレット端末を活用した学習等を行っています。午後の学習については、Web会議システムなどを活用し、教員が児童生徒の家庭学習の状況を確認しながら進めています。

津市立幼稚園においても、9月1日(水)から10日(金)までの間、昼食後、降園とし、学校と同様の感染拡大防止措置を講じた教育活動を行っており、9月13日以降も、引き続き、午前中教育活動を行い、昼食後に降園いたします。

新型コロナウイルス感染症対策については、これまでも国の衛生管理マニュアルに基づき、登校時の検温結果の確認及び健康状態の把握を、校舎または教室に入る前に行っています。また、感染リスクの高い環境、いわゆる「3密」と「大声」に注意するとともに、学校において、濃厚接触者となる場面を作らないよう全力で取り組んでいます。本年度は、9月6日までに118人の児童生徒の陽性が判明しています

が、学校を起因とした感染者は発生しておりません。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止については、学校と家庭との連携が大変大切であります。各学校・園の取組に対し、ご理解とご協力をいただいておりますこと、心より感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症につきましては、外からウイルスを学校内に持ち込まないようにすることが、学校における感染拡大を防ぐためには極めて重要であると考えます。各ご家庭におかれましては、引き続き、お子様やご家族の方の毎朝の検温及び風邪症状の確認を行っていただくとともに、発熱や倦怠感、のどの違和感などの風邪症状があり、普段と体調が少しでも異なる場合には、お子様を登校・登園させていただかないようお願い致します。

また、同居の家族等についても、検査を受ける場合や濃厚接触者として保健所より自宅待機の指示を受けた場合は、必ず学校・園に連絡し、検査を受ける場合は検査結果が分かるまで、自宅待機の場合は、その方の自宅待機の期間が終了するまで、お子様も自宅待機をしていただきますようあらためてお願い致します。

私は、これまで津市内の学校が1年半以上にわたって継続してきた感染防止に向けた地道な取組に手応えを感じておりますし、さらに新学期がスタートしてから、これまでの間、各家庭のご理解とご協力のもと、各学校において、教職員と子どもたちが新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けて、一丸となって取組を進めていることを実感しております。例えば、1年前は、なかなか落ち着かなかった学級の子どもたちが、食器と箸が触れるカチカチという音だけが響く中、黙食をしている姿や自宅でタブレット端末を使って学校にいる担任と双方向でのやりとりをする子どもたちの姿に、たくましさを感じるとともに、それらは、全力で子どもたちを守ろうとしている周囲の大人たちの思いや真剣さが伝わったの行動であると感じています。

新学期からの対応につきましては、様々なご意見があるかと思いますが、すべての子どもたちの居場所を確保し、命と健康を守るため、今一度、皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。